



2026 年度模型航空日本選手権 RC ハンドランチグライダー(F3K)実施要項

主催： 日本模型航空連盟

公認： 一般財団法人 日本航空協会

主管： R/C グライダー委員会

期日： 2026 年 10 月 24 日（土）～25 日（日）

会場： 千葉県野田市 野田市スポーツ公園

種目： FAI F3K ラジオコントロールハンドランチグライダー

規定： 以下の FAI F3K 競技規則に基づく

FAI SPORTING CODE Section4 Aeromodelling Volume F3 Radio Control Soaring Model
Aircraft 2026 Edition

参加資格：日本国籍を有し、開催期間中有効な模型飛行士登録者。または、開催期間中有効な模型飛行士登録と日本航空協会発行の「FAI スポーティング・ライセンス」を持つ外国国籍者。模型飛行士のみの外国籍の選手は、日本選手権の成績は参考記録となり、表彰の対象となりません。

選手権委員長： 日本模型航空連盟 会長 安田 邦男

競技委員長： 日本模型航空連盟グライダー委員会 委員長 西宮 良治

競技副委員長： 日本模型航空連盟グライダー委員会 委員 大江 浩史、泉 健一

陪審員： 日本模型航空連盟グライダー委員会 委員 川村 周司

競技役員： 日本模型航空連盟会員

競技関係者： 連盟会員以外の競技関係者は競技委員長が任命し、競技役員全員の承認を受けた者。

世界戦候補： 2027 年世界選手権開催予定の参加候補資格は、本選手権と昨年度の選手権の成績の合計点により与える。

参加費： 選手 25,000 円（昼食お弁当の支給はありません）

参加申込み受理後、理由のいかんにかかわらず返還しません。

使用周波数： 2.4GHz 帯、900MHz 帯の 2 種類とする。国内電波法の規定に従った機器であること。

参加機数： 1 号機、2 号機、3 号機、4 号機、5 号機の 5 機とする。

競技方法： 予選ラウンドはなるべく多くのラウンド数を行い、6 ラウンド行った場合は最も低い得点を破棄した合計点を予選得点とし、上位選手による決勝ラウンドを 3 ラウンド以上行い、決勝ラウンドの合計得点で順位を決定する。ただし、気象条件、その他によりラウンド数を変更する場合がある。異議・不服の申し立てについては別紙「日本選手権抗議手続規定」による。

機体の合格： 受付時および競技中、随時抜き取り検査を行う。検査に合格しなかった時はその機体を使用して行った飛行すべて遡って失格とする。なお機体には国土交通省 DIPS 機体登録記号、

FAI 規定に準じて模型飛行士登録番号と機体仕様証明書の識別記号を必ず明記すること。

(特定飛行を行う可能性があるため登録記号が必要です。)

損害賠償： 人、畜、土地、建物、その他の物件に対し、競技その他により損害を与えた場合は、当該選手が全額を負担する。

申込方法： 本年より申込み方法を変更します。以下①と②両方を10月5日までに完了させること。

① 参加申し込みフォームに参加者情報を記入 <https://forms.gle/CRvqviaShQtGyuP38>

操作に不安がある方は、末尾の問い合わせ先メールアドレスへのメールでも可。

② 選手参加費を以下に送金

三井住友銀行 日本橋支店(695) 普通 口座番号:7925671

口座名:アールシーグライダーイインカイ, ジムキヨクチヨウ アサノ コウジ

参加受理： 確実に参加申し込みを行った参加者には参加受理書及び機体仕様証明書をメール送付する。選手は10月24日の受付時間内に出頭し参加受理書を提示、印刷して記入した機体仕様証明書を提出し、受付を済ませること。

日程：

10月23日金曜日

公式練習【自由参加】 9:00~16:30

10月24日土曜日 競技1日目

受付 8:00~

開会式、競技ミーティング 8:30~

競技(予選) 9:00~12:00

昼休み(記念撮影、機体検査等) 12:00~13:00

競技(予選) 13:00~16:30

10月25日日曜日 競技2日目

競技(予選) 8:00~12:00

昼休み 12:00~13:00

競技(決勝) 13:00~15:00

閉会式 15:30

その他注意事項：

野田市及び野田スカイスポーツ振興会のご厚意により会場をお借りしています

- ・競技中のみならずテスト飛行を含め、飛行禁止エリアでのフライトは絶対に行わないこと
- ・各自が持ち込んだゴミの持ち帰ること
- ・喫煙は禁止しますが、吸い殻のポイ捨て禁止

等、今後の会場運営に支障が生じないようお願いします。

* 詳細問い合わせ先

日本模型航空連盟 R/C グライダー委員会 jma-rcglider@googlegroups.com

以上

日本選手権 抗議手続 規程

日本模型航空連盟

◆ 不服の申し立て

* 選手は不服の申し立てを競技委員長に口頭により行うことができる。

◆ 異議の申し立て

* この件に関する競技委員長の裁定に不満の場合、選手は直ちに異議の申し立てを書面により補償金を添えて競技委員長を経由して陪審員に提出する事ができる。 補償金は3万円とし、申し立てが承認された場合に限り返却する。

◆ 申し立ての期限

A) 競技開始前

参加の有効性、競技者の資格、競技規則、飛行場、模型の検査、競技場、審査員その他の競技役員等についての申し立ては競技開始の少なくとも1時間前までに行わなければならない。

B) 競技中

審査員その他の競技役員による決定事項についての申し立て、あるいは他の競技者が競技中に犯した違反行為または不法行為についての申し立ては直ちに行わなくてはならない。

以 上